

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 江南商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考			
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価					
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	調査結果	満足度			補足	目標	実施方法
巡回・窓口相談指導事業	地区内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者の経営基盤の安定化に努める。また、創業・経営革新への積極的な支援を実施する。このため、巡回及び窓口において相談・指導を行う。 また、江南市内の小規模事業者が経営課題を解決するため、専門家や関係機関、金融機関と連携し、伴走型支援により事業計画策定を支援する。	・巡回窓口指導実企業数 501社（非会員23社） ・巡回窓口指導延件数 1,239件（非会員45件） ・課題解決提案件数 36件 ・経営革新計画件数 2件	小規模事業者	4	巡回窓口指導延件数 (達成度 88.5 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 90.0 %)	小規模事業者の経営の問題点及び各種施策の普及を図ることができた。また、専門家派遣を利用したことにより、難易度の高い経営課題を解決する方向へ導くことができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足 小規模事業者アンケート(73社)	目標 ①下げる②現状維持 実施方法 ①変更する②現行どおり	伴走型支援を柱に、集中的な支援を行う。また、必要に応じ専門家・関係団体、金融機関と連携しながら、小規模事業者の課題を把握し、解決策を提案・支援する。	○
記帳継続指導	商工会議所の職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導並びに決算・確定申告指導を行い、事業所の適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結び付ける。	・指導対象者数 96件 ・指導延日数 396日 ・指導延回数 953回 ・確定申告作成指導回数 6回	小規模事業者	指標	受託件数 (達成度 107.9 %)	指標	(達成度 %)	正確な税務処理により、適正な決算書・申告書の作成ができ、適正納税に繋がった。これにより、計数管理が可能になり経営課題の把握・改善に繋がった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足 小規模事業者アンケート(73社)	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	事業者が、毎月の収支・財務状況を把握し、課題の発見とその解決策を早期に検討できるように、定期的な毎月の経理処理の習慣づけをする。また、消費税軽減税率を含む申告にスムーズに対応する。	
講習会等	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。 また、「やる気のある企業経営者」の創業を支援し、市の活性化を図ると共に、事業所数の減少に歯止めをかける。	①集団指導講習会 4回 32人（内、経営革新0回 0人） ②個人指導講習会 22回 21人 合計 26回 53人	小規模事業者	指標	(集団指導) 講習会受講者数 (達成度 53.3 %)	指標	(個別指導) 講習会受講者数 (達成度 70.0 %)	集団・個別講習会を開催することで、小規模事業者が最新の知識を身につけ、経営体質強化と安定化に役立った。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足 小規模事業者アンケート(73社)	目標 ①現状維持②上げる 実施方法 両方現行どおり	多様化する経営環境に小規模事業者が乗り遅れないように、時宜にかなったテーマ、評判の良い講師を選定し、小規模事業者の知識習得と資質向上を図る。また、巡回やインターネットなどを活用し開催を周知するとともに、時間帯なども熟考し、セミナーのターゲットとなる小規模事業者が参加しやすい企画をする。	
若手後継者等育成事業	若手企業経営者、後継者及び女性経営者に対し、経営に必要な知識の習得や資質の向上を図るための講習会・研修会を開催し、小規模事業者の振興・発展を目的とする。	①青年部：総会3回、親睦事業4回、講習会2回、役員会等12回、先進地視察1回、全国大会1回 ②女性会：総会1回、講習会2回、研修会2回、役員会12回、全国総会1回	小規模事業者を中心とする青年部・女性会会員	指標	青年部会員数 (達成度 113.0 %)	指標	女性会会員数 (達成度 111.4 %)	委員会・講習会を通じ、自己研鑽、組織運営の手法を学び経営知識の一助となった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 必要性 B	満足度 A	補足 小規模事業者アンケート(73社)	目標 ①現状維持②上げる 実施方法 両方現行どおり	①活動を通じ自己研鑽を積み、異業種交流により人脈と見識を広げ、地域経済の次代の担い手を育成する。 ②活動を通じた自己研鑽と異業種交流により女性経営者の資質向上を図る。	
青年部女性会事業	若手企業後継者、後継者及び女性経営者に対して、経営に必要な知識の習得や資質の向上を図るための講習会・研修会を開催し、小規模事業者の振興・発展を目的とする。	①青年部：江南阿波おどり大会参加、江南市民まつり参加 ②女性会：藤まつり協力(クローン運動、藤コンIN江南協力)、江南阿波おどり大会参加協力、江南市民まつり(バザー、抹茶呈茶事業)	小規模事業者を中心とした青年部・女性会会員	指標	青年部実施事業回数 (達成度 100.0 %)	指標	女性会実施事業回数 (達成度 100.0 %)	江南3大まつり等への参加を通じて、地域活性化事業等を実施し、地域活性化に寄与した。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足 小規模事業者アンケート(73社)	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	江南3大まつりに継続参加し、催事運営に関わることで地域への関心を高め、地域活性化の担い手としての意識を醸成する。	
地域産業祭事業	①江南市民サマーフェスタ昭和51年から始まり43回目となる。商業者が、消費者に日頃の感謝のこころを還元する目的で始まり、現在は商業者の活性化を目的としたイベントになっている。 ②江南市民まつりかつては商まつりとして開催され、本市最大かつ商工業者挙げての大イベントで、地域産業の復興と市民の福利の増進を図ることを目的とし開催する。	①8/3～5、来場者数11,000人 江南駅前と布袋ふれあい会館前を会場に江南阿波おどり大会と各種イベントを開催。 ②10/6～7、来場者数9,000人 すいとん及びあ江南を会場に市内の製造業者の物産展、織物展、商業者の食べ物即売会を開催。その他にも市内企業出展ブースを設け、企業PRを行った。	市内小規模事業者を中心とする商工業者及び団体(事業者の事業PRに役立った)	指標	江南市民サマーフェスタ来場者数 (達成度 55.0 %)	指標	江南市民まつり来場者数 (達成度 8.2 %)	①メインイベントの江南阿波おどり大会に多数の参加があった。その他多彩なイベントにより盛況裡に開催された。 ②天候(台風)が悪く、1日の開催となり来場者が少なかったが、地域企業のPRや即売会は概ね好評であった。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 D	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足 小規模事業者アンケート(73社)	目標 ①下げる②現状維持 実施方法 ①現行どおり②変更する	①商店街イベントの減少により集客は減少見込みである。 ②市民まつりと農業まつりを一体化し開催をして、相乗効果により催事を盛り上げる。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 江南商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考						
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価											
商工業振興事業 江南市商業活性化推進協議会	市内地域の商業・商店街の振興を図る。	講習会1回、行政との情報交換会1回、視察研修会1回・LEDイルミネーションコンテスト事業・ユウテックイノベーション事業 8/31～10/31 ・ユウテック即売会2回	市内地域の商業者及び商店街（小規模小売事業者の販売促進・PRに役立った）	指標	講習会等実施回数 (達成度 100.0 %)		指標	LEDイルミネーションコンテスト参加事業所数 (達成度 60.0 %)		小規模小売業者に対し、販売促進イベントを開催し、酒店や地域事業者の発展・振興に寄与できた。		総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	LEDイルミネーション事業の充実による街の賑わいづくりを演出する。また、商業者の活性化に繋がる事業を実施する。
				目標数値	3	実績数値	3	目標数値	10	実績数値	6				A			必要性	A	小規模事業者アンケート (73社)	
商工業振興事業 江南市工業振興対策協議会	市内地域の工業の振興を図る。	講習会1回、先進事業所等視察研修会2回	市内地域の全工業事業者（小規模事業者の発展・振興に役立った）	指標	講習会等実施回数 (達成度 100.0 %)		指標	先進事業所等視察研修会 (達成度 100.0 %)		工業事業所に対し、有益な事業を行うことで、個々の事業所並びに地域工業の発展・振興に寄与できた。		総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	製造業のための振興事業を継続実施する。
				目標数値	1	実績数値	1	目標数値	2	実績数値	2				A			必要性	A	小規模事業者アンケート (73社)	
観光振興事業 江南藤まつり	地域観光資源である曼陀羅寺公園の藤により、藤まつりを開催する。市内外から集客をし、地域の経済活動を促し、地域産業の発展に寄与する。	4/21～5/6、曼陀羅寺公園内にて開催。期間中、開会式、ステージの催しや疎見まつり行事等の運営に協力した。また集客のために広くPRを行った。	小規模事業者を中心とした商業者	指標	来場者数 (達成度 54.4 %)		指標	%		花の開花が早くイベント期間の前半は例年より客足が多かったが、後半は花が散っていたため客足が少なかった。全体としては、地域事業者への経済効果があった。		総合評価	B	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	積極的にPRを行い、集客活動と事業等支援を行う。
				目標数値	450,000	実績数値	245,000	目標数値		実績数値					A			必要性	A	小規模事業者アンケート (73社)	
商談会事業	①地域商談会（尾張会場）中小企業の新規取引先開拓を図る。中小企業間の情報交換を通じ、共同受注、共同開発、技術提携等を促進する。 ②アライアンスパートナー発掘市平成19年以降、愛知県下商工会議所連携事業として、全業種へのビジネスマッチング支援を目的に、年1回実施。事前予約型の個別商談会形式で行い、中小・小規模事業者への取引環境活性化の取り組みを支援する。	①6/14、稲沢市勤労福祉会館にて開催。発注企業と受注企業との商談、受注企業での中小企業間交流。江南からは受注企業2社が参加。商談件数342件、発注企業との面談290社、中小企業間交流の参加企業52件 ②6/18～22、名古屋商工会議所にて開催。商談延べ件数1,492件、エントリー企業数733社	中小・小規模事業者（新規取引先開拓・共同開発等を促進に役立った）	指標	地域商談会管内参加企業数 (達成度 40.0 %)		指標	757アライアンスパートナー発掘市参加企業数 (達成度 60.0 %)		①中小企業の新規取引先開拓を図ることができた。また、中小企業間の情報交換を通じ、共同受注、共同開発、技術提供等を促進することができた。 ②中小・小規模事業者への取引環境活性化の取り組みを支援することができた。		総合評価	B	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	積極的にPRを行い、参加企業を増やす。
				目標数値	5	実績数値	2	目標数値	10	実績数値	6				B			必要性	B	小規模事業者アンケート (73社)	
調査・広報事業 景況調査（LOBO：商工会議所早期景況観測）事業	日本商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景況感」を全国ベースで毎月調査された集計結果を、商工会議所としての景況対策等に關する分析を行い、経営に必要な情報を提供し、経営改善に役立ててもらうことを目的とする。	管内の小規模事業者から6.4社を抽出し、経営指導員が訪問等により、毎月1回調査を行った。	小規模事業者の共有に役立った	指標	管内調査対象事業所数 (達成度 128.0 %)		指標	%		全国各地の景況情報を参考に、当地域との比較による情報提供で経営の参考資料として役立った。		総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	地域の景況感の資料として積極的に活用する。
				目標数値	5	実績数値	6.4	目標数値		実績数値					A			必要性	A	小規模事業者アンケート (73社)	
調査・広報事業 各種調査事業	江南商工会議所の事業や経営情報の周知を図り、参加及び活用により経営改善を促す。	・こうなん商工会議所ニュース 発行部数 2,100部 ・メールマガジン配信回数 12回	会員事業所等（情報を発信することにより、経営のPRに役立った）	指標	発行部数 (達成度 100.0 %)		指標	%		地域の景況情報やセミナー情報等を収集・発信することで、管内小規模事業者等の経営の参考となった。		総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	セミナーなど小規模事業者にとって有益となる情報を継続して発信する。
				目標数値	2,100	実績数値	2,100	目標数値		実績数値					A			必要性	A	小規模事業者アンケート (73社)	
人材育成事業 検定等支援事業	企業人材の能力を高め、企業経営力等の向上を図るため各種能力検定を実施することにより人材育成を行う。	・簿記検定3回、申込者数405人 ・珠算検定3回、申込者数1,162人 ・リテラシー検定2回、申込者数43人 ・IT検定2回、申込者数57人 ・Eco検定2回、申込者数46人	小規模事業者、中小企業の社員及び市民	指標	申込者数 (達成度 85.7 %)		指標	%		経営等に必要とされる能力ある人材を、検定を実施したことで育成できた。		総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	スキルアップに繋がる検定事業を積極的にPRし、自己啓発を促進する。
				目標数値	2,000	実績数値	1,713	目標数値		実績数値					A			必要性	A	小規模事業者アンケート (73社)	
部会・委員会事業 部会事業	業種別による部会組織（繊維、工業、建設、食品、商業、金融保険、サービス）により業界の問題点を解決するために、講習会・研修会・視察会等を開催し、地域経済の活性化を図る。	・部会役員会20回 ・講習会セミナー等19回	中小・小規模事業者（各業界の経営の参考になった）	指標	事業等実施回数 (達成度 111.4 %)		指標	%		アンケートを実施することで、各業界のニーズに合った講習会等を開催でき、経営の参考にすることができた。		総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	31年度より部会統合等により事業実施回数は減少見込みであるが、効率化やニーズを適格に捉えた事業展開が期待でき、部会活動の活性化が促進される。
				目標数値	35	実績数値	39	目標数値		実績数値					A			必要性	A	小規模事業者アンケート (73社)	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 江南商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価															
				目標①			目標②			得られた効果	総合評価	A	事業評価の	A B C D評価			今後の展開・改善点等		備考
				指標	受託件数 (達成度 115.5%)		指標	達成度 (%)						自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	
労働保険事業 (労働保険事務組合)	労働保険の保険料の徴収等に関する法律に基づき、中小・小規模事業者の労働保険事務を代行することにより、労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種届出等の事務手続を行い、事務処理の負担軽減と適正な処理を図ることを目的とする。	労働保険の確定及び概算保険料の計算、申告、納付の手続き、雇用保険・労災保険に関する事務代行を行った。 受託件数 127件	中小・小規模事業者	指標	受託件数 (達成度 115.5%)		指標	達成度 (%)		労働保険に関する事務処理の軽減と、適正処理が図れた。	総合評価	A	事業評価の	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足 小規模事業者アンケート(73社)	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	小規模事業者の法令遵守と事務手続きの負担軽減を図るため、労働保険及び事務組合制度の周知を図り、受託件数を増やす。
福利厚生事業	中小・小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及や従業員の健康診断事業の実施等、企業の健全な育成に資することを目的とする。	事業所からの要望に応じて共済加入キャンペーンを行い、普及を図った。 実施期間：5/1～6/29 共済加入人数146口	中小・小規模事業者	指標	共済加入人数 (達成度 73.0%)		指標	達成度 (%)		経営者及び従業員に安心した労働環境を提供し、雇用の安定を図ることができた。	総合評価	B	事業評価の	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足 小規模事業者アンケート(73社)	目標 下げる 実施方法 現行どおり	安心して就業し、業務に邁進できる労働環境を整えるため福利厚生の充実を促進する。
税務関係団体等指導事業 小牧税務署連絡協議会企画運営委員会	税務協力団体間及び商工会議所並びに商工会との意思の疎通を図ると共に、相互の協調と親睦を深め、税務行政に寄与することを目的とする。	企画運営委員会の参加(4/21) 青申会税務指導協力6/29、12/18、2/21	小規模事業者、中小企業を中心とした管内事業者（情報を共有することにより、税務申告を円滑に行えた）	指標	会議・事業開催回数 (達成度 100.0%)		指標	達成度 (%)		税務署・他商工会議所等と報告し合い、全体の申告状況を把握すると共に、事務処理を円滑に行うための意見交換ができた。	総合評価	A	事業評価の	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足 小規模事業者アンケート(73社)	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	各団体と確定申告に係る情報共有を行う。また、小規模事業者が正しい税務処理を行えるように青申会の税務指導会に協力する。軽微な内容のため、記載継続に集約する。
消費税軽減対策講習会	消費税軽減対策に関する内容の充実を図る。	講習会開催回数及び受講者数 1回 10人	小規模事業者	指標	講習会受講者数 (達成度 33.3%)		指標	達成度 (%)		ニーズに合った講習会を開催することで、得た知識を実践に活かすことができた。また、消費税軽減対策・軽減税率制度の周知を図ることができた。参加者が少なく開催回数が1回となった。	総合評価	B	事業評価の	自己評価 B 目標達成度 D	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足 小規模事業者アンケート(73社)	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	消費税軽減税率制度の周知と軽減対策に繋がる時宜にかなったテーマの講習会を実施することで、小規模事業者の増税対策を支援する。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。